



第20回例会報告 *通算例会回数4090回目* (12月2日 於 今治商工会議所2階 大会議室)

【 出 席 報 告 】

・会員数 55名
 ・当日出席率 72.00%
 <欠席会員> 藤田、平田、廣川、板脇、片山、小堀、桑森、宮道、西本、大澤、越智、田崎、渡辺(仁)、山本
 [免除会員] 青野(明)、檜垣(巧)、村上、渡辺(易)
 <11/18 欠席補填>(11/6 ガバナー杯)菅、渡辺(仁) (11/22 今治北)青野(淳)、中村、大澤、坂本、田崎
 (11/29 今治北)大河内、矢野

◇副幹事報告・例会終了後、大会議室にて12月定例理事会を開催致しました。

◇広報会報委員会・12月号ロータリーの友読みどころ紹介

今月の読みどころは、P7~17の『コロナ禍でも負けない 私!「元気に過ごすコツ」』の記事です。この記事では、自分なりに元気を保つ方法を見つけ、実践している人たちについて紹介されています。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・佐々木達耶会員：体調に気を付けると去年宣言しましたが、特に何もせず…。今年は、ゴルフを頑張っていきたいです。

年次総会

◆重松宗孝会長：2023-24年度の会長指名は慣例に従いパスト会長会で協議の結果、吉武誠治会員を選出、お引き受けくださいました。→本件は拍手を持ってご賛同いただきました。

◆吉田透被選会長：2022-23年度理事は副会長兼クラブ奉仕委員長・河野通則▽幹事・米北顕規▽会計・坂本考弘▽職業奉仕委員長・八木伸樹▽社会奉仕委員長・木村敏明▽国際奉仕委員長・大河内雅徳▽青少年奉仕委員長・阿部真弓▽(SAAは忘年夜間例会で発表)の皆さんにお願いします。→本件は拍手を持ってご賛同いただきました。

◆渡邊道信職業分類委員長：【職業分類表の未充填をすべて削除する件】2021年7月1日時点の職業分類及び会員の状況は、総計55分類のうち【充填43(78%)・未充填12(22%)】となっております。現代社会においては、職業分類も細分化されてきており、現在の職業分類一覧表では当て嵌まらない場合も多いので、理事会・総会に諮り、未充填の分類を削除しました。なお、新入会員入会時分類がない場合は、適切な分類を追加します。よろしくお願いします。→本件は拍手を持ってご賛同いただきました。

職業分類委員会アワー

◆渡邊道信職業分類委員長：今回は知られているようで、実は現状がどうなっているのかあまり知られていない職業分類について解説します。従前のRC会員の入会資格は、会社等の企業・団体等に所属している人、或いは専門職務を行っている人と事業活動を行っている人に限定されていました。更に各クラブにおいて、その事業及び専門職務を「職業分類」として区分・設定し、「1業種1名」の会員と規定して知己同業者を所属クラブに勧誘しても、「1業種1名」規定により同種の「職業分類」では入会することが出来ませんでした。これはRC設立が大都会における過酷な自由競争の中で心に安らぎを与える真の友情を得ることに起因しており、同業者の存在により利害関係が生じ、親睦が阻害されると考えられ、「1業種1名による職業分類制度」が採用となりました。ところがこの「1業種1名」の規定は改定され、現在では「1業種5名」、更に会員数の多いクラブでは会員数に応じて+αが認められ、加えて「職業分類」は「事業活動を行っている人」だけではなく、社会的認知を得た「社会奉仕活動を行っている人」であれば、その「社会奉仕活動」を「職業分類」として認め、入会することが可能になりました。



▼《職業分類制度が崩壊していった経緯》親睦を保つために同業者を排除するという慣行が続く中で、『会員自らが親しい関係にある同業者を推薦する場合は、クラブ内の親睦を崩すことはない』という考え方[アディショナル正会員制度]が広がり、同一クラブにおける同業者の存在が認められるようになりました。三種類のアディショナル正会員は、既に同一職種で会員になっている人の承諾があって始めて入会が許される合意上の制度であり、同一職種のために親睦が阻害されることはありません。その後、1930年の[パスト・サービス会員制度]により、現職からリタイアしている元同業者が存在する状態となり、更に1939年には[シニア・アクティブ会員制度]が設立され、本人の同意により新規同業者のために自らの職業分類を返上することが可能になりました。当初はRIが作った標準職業分類表をそのまま採用しなければならず、各クラブ、更には国家や地域としての特殊性が反映されないという弊害が指摘されていました。例えば、「日本刀研磨」とか「ベネチアングラス製造」という職業が芸術と文化性の高い職業だと主張しても、RIの職業分類表にないという理由から、ロータリアンになることは出来ませんでした。そして1968年、多くのクラブから寄せられる意見に対して、RI理事会は職業分類表の管理を各クラブに任せるという決定をしました。1970年に一定の条件を満たせば、シニア・アクティブ会員に自動的に移行することとなり、制度上の「1業種1名制」は崩壊し、同一職業

の会員7名(正会員、シニア・アクティブ会員、パスト・サービス会員、アディショナル正会員3名、名誉会員)が同一クラブの会員になることが可能となり、ここから現行の「1業種5名」という発想が生まれたものと思われます。

▼《職業分類制度》RCの基本的原則とし、永年守られてきた「1業種1名制度」も、時代の流れと共に徐々に枠が広げられていきました。そして2001年の規定審議会で、会員の種類が正会員と名誉会員に統合され、「1業種1名による職業分類制度」が廃止され「1業多会員制度」に移行し、50人以下のクラブは5名、それ以上の会員数を持つクラブは10%以内の同一職業分類を持つ会員の入会が認められるようになりました。それに伴い同じカテゴリーに属する職業は、10%以内という制限も撤廃となりました。各クラブは1事業、1専門職、または1種類の社会奉仕に偏らないバランスの取れた会員構成が求められており、1職種何名の会員入会を規定するかは、各クラブに委ねられています。

▼《まとめ》RIでは特に「職業分類」は規定していません。その代わりに会員を登録する際に「職業コード」という職業技能を提示するものが定義されています。「職業コード」とは大きく29種類とそのどれにも該当しない「その他」の計30種類で設定され、更にその中で細分化されています。ロータリアンの方は、必ずどれかの職業コードに登録されているはずです。

職業コード例※(〇〇-02)以降はスペースの都合で省略しています。

- 《計理及び金融業》公認会計士・個人業務(01-01)、広告/広報関係広告管理職(02-01)
- 《農業、漁業、林業》農業従事者/農場管理者(03-01)、建築及びエンジニアリング建築(04-01)
- 《アート及びデザイン》アート監督(05-01)
- 《銀行業及び管財》銀行業/銀行管理職(06-01)
- 《聖職及びその他宗教関係》全宗教聖職者(07-01)
- 《コンピューター及び情報システム》システム・アナリスト(08-01)
- 《コミュニケーション/ニュース報道関係》通訳、翻訳者(09-01)
- 《地域及び社会サービス》相談員(10-01)
- 《建設、修理及びメンテナンス》建設請負(11-01)
- 《教育》事務職・大学、専門学校(12-01)
- 《娯楽及びスポーツ》男優/女優(13-01)
- 《食品産業》レストラン経営者(14-01)
- 《政府》国家公務員/国会議員(15-0)
- 《人事関係》人事担当職員(16-01)
- 《保険及び危機管理》保険会社管理職(17-01)
- 《法律》弁護士(18-01)
- 《管理》会議立案調整担当(19-01)
- 《製造》企業重役以上(20-01)
- 《マーケティング及び販売》マーケティング管理職(21-01)、医療/ヘルス・ケア管理職(22-01)
- 《軍役(相当する自衛隊職を選ぶ)》陸軍・現役(23-01)
- 《警察など》警察(24-01)
- 《不動産》不動産鑑定士(25-01)
- 《科学、数学及び技術》アクチュアリー(保険計理人)(26-01)
- 《サービス産業》ドライクリーナー(27-01)
- 《社会科学》文化人類学者(28-01)
- 《運輸》航空輸送(29-01)
- 《その他》(〇〇-99)

◆冠康秀R情報委員長の卓話も予定しておりましたが、時間の都合で、次回委員会アワーに持ち越しとなりました。

※次週12月9日(木)～職場訪問例会・忘年夜間例会の出欠回覧を例会にてまわします。
出欠の締め切りは12月16日(木)の16:00までとなりますので、皆様よろしく願いいたします。

次回例会(12月9日)

【新会員卓話】

- <会員誕生日祝> 平尾浩一郎氏(12/9) 青野 淳一氏(12/11)
- <配偶者誕生日祝> 八木 伸樹氏(12/11) 渡邊 道信氏(12/14) 小堀陽一郎氏(12/14)
- 木村 敏明氏(12/14)
- <結婚記念日祝> 八木 伸樹氏(12/11)

[笹]